

<No21 : 地図>

次の文は、地図編集の原則について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 水部と鉄道が近接する場合は、水部を優先して表示し、鉄道を転位する。
2. 山間部の細かい屈曲のある等高線は、地形の特徴を考慮して総描する。
3. 真位置に編集描画すべき地物の一般的な優先順位は、三角点、等高線、道路、建物、注記の順である。
4. 建物が密集して、すべてを表示する事ができない場合は、建物の向きと並びを考慮し、取捨選択して表示する。
5. 編集の基となる地図は、新たに作成する地図の縮尺より大きく、かつ、最新のものを採用する。

<No22 : 地図>

図 22 は、電子国土ポータルから国土地理院が提供している地図（一部改変）である。次の文は、この図に表現されている内容について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

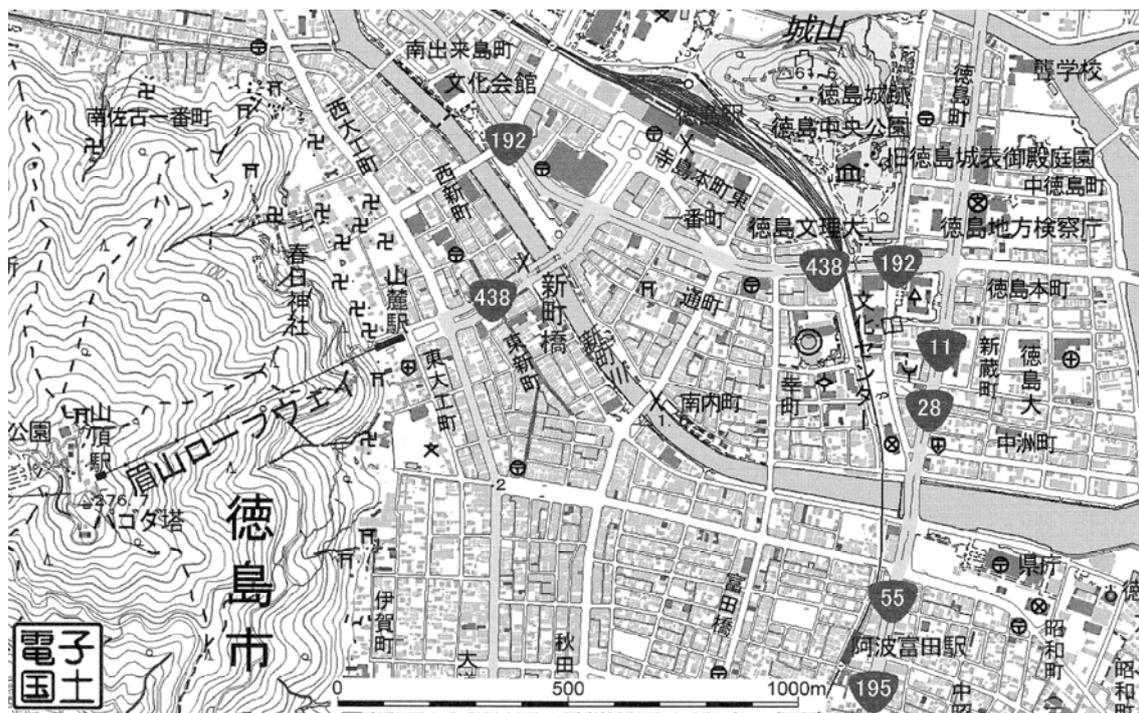


図 2 2

1. 山麓駅と山頂駅の標高差は約 250m である。
2. 税務署と裁判所の距離は約 460m である。
3. 消防署と保健所の距離は約 350m である。
4. 裁判所の南側に消防署がある。
5. 市役所の東側に図書館がある。

<No23 : 地図>

GIS は、地理空間情報を総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする情報システムである。

次の文は、様々な地理空間情報を GIS で処理することによってできることについて述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. ネットワーク化された道路中心線データを利用し、火災現場の住所を入力することにより、消防署から火災現場までの最短ルートを表示し、到達時間を計算するシステムを構築する。
2. 交通施設、観光施設や公共施設などの情報と地図データを組み合わせることにより、施設の名称や住所により指定した場所の周辺案内ができるシステムを構築する。
3. 避難所、道路、河川や標高などのデータを重ね合わせることで、洪水の際に、より安全な避難経路を検討するシステムを構築する。
4. デジタル航空カメラで撮影された画像から市町村の行政界を抽出し、市町村合併の変遷を視覚化するシステムを構築する。
5. 地中に埋設されている下水管の位置、経路、埋設年、種類、口径などのデータを基盤地図情報に重ね合わせて、下水道を管理するシステムを構築する。

<No24 : 地図>

次の文は、我が国で一般的に用いられている地図の座標系について述べたものである。正しいものはどれか。次の中から選べ。

1. 平面直角座標系では、日本全国を 16 の区域に分けている。
2. 平面直角座標系の X 軸における縮尺係数は 1.0000 である。
3. 平面直角座標系における X 軸は、座標系原点において子午線に一致する軸とし、真北に向かう方向を正としている。
4. UTM 図法 (ユニバーサル横メルカトル図法) に基づく座標系は、地球全体を経度差  $3^{\circ}$  の南北に長い座標帯に分割してその横軸を赤道としている。
5. UTM 図法 (ユニバーサル横メルカトル図法) に基づく座標系は、縮尺 1/2,500 以上の大縮尺図に最も適している。